

記者各位

2020年2月25日

テス・エンジニアリング株式会社

2021年2月1日より「TESS 熊本高森ソーラー発電所」の発電事業開始

テス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎敏宏、以下「当社」といいます）は、当社の連結子会社であるプライムソーラー2合同会社を営業者とする匿名組合において、2020年4月から建設を行って参りました太陽光発電所「TESS 熊本高森ソーラー発電所」（熊本県阿蘇郡高森町・発電容量約2.6MW）が、2021年2月1日（月）より発電事業を開始したことをお知らせいたします。



（TESS 熊本高森ソーラー発電所）

■TESS 熊本高森ソーラー発電所について

本発電所は、発電容量約2.6MW、太陽光パネル7,940枚を使用しております。年間発電量は約280万kWh（初年度）となる見込みで、一般家庭約940世帯分（※1）が消費する電力に相当し、年間約1,314tの二酸化炭素排出削減（※2）に貢献します。なお、発電した電気は全量を九州電力株式会社へ売電いたします。

また、当社は2019年12月に本発電所を含む完工済太陽光発電所を裏付け資産としたグリーンプロジェクトボンド信託受益権（※3）（総額80億円）を発行しており、調達した資金が本発電所事業取得に充当されております。なお、本発電所の稼働をもって、当該信託受益権に関わる発電所事業取得（合計10件、合計発電容量約23.1MW）が全て完了いたしました。

■今後の展望

現在、日本政府は2018年に策定された第5次エネルギー基本計画に基づいて、2030年までに国内電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を2018年度の17.4%から22~24%程度にする目標を立てています。当社グループは、本発電所の稼働をもって全国に56カ所、合計約193.6MW（※4）の太陽光発電所を開設しており、今後も再生可能エネルギー発電所の所有・運営・売電を通して、持続可能な社会形成や気候変動問題の解決に貢献して参ります。

■TESS 熊本高森ソーラー発電所の概要

| | |
|-----------------------------|---|
| 発電所名 | TESS 熊本高森ソーラー発電所 |
| 発電事業主 | プライムソーラー2合同会社 |
| 所在地 | 熊本県阿蘇郡高森町 |
| システム内容 | 太陽光発電システム モジュール種別：単結晶 発電容量：約2.6MW（Jinko製 325W×7,940枚） |
| 敷地面積 | 約2万㎡ |
| 年間予想発電量（初年度） | 約280万kWh |
| 売電先 | 九州電力株式会社 |
| 工事期間 | 2020年4月～2021年1月 |
| 事業開始日 | 2021年2月1日 |
| EPC（設計・調達・施工） O&M（運用・保守） | テス・エンジニアリング株式会社 |

（※1）1世帯当たりの消費電力2,973.6kWh/年で算出

出典：一般社団法人日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」

（※2）電気事業者別排出係数代替値0.000470 t-CO₂/kWhで算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）
-R1年度実績-R3.1.7 環境省・経済産業省公表」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r03_coefficient.pdf

（※3）本件グリーンプロジェクトボンド信託受益権は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従ったものであり、環境事業に要する資金を調達するために発行されます。

グリーンプロジェクトボンド信託受益権発行のお知らせ（2019年12月20日発行）

<https://www.tess-eng.co.jp/news/20191220.html>

（※4）稼働済みの太陽光発電所として（2021年2月1日時点）

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 管理本部 経営企画ユニット 広報・IRチーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。